

浅間山カラマツ希少個体群保護林

管轄森林管理局・署	中部森林管理局・東信森林管理署
所在地	長野県北佐久郡御代田町
面積	1.49ha
設定年	昭和44年4月1日（平成29年4月1日 変更）
保護林の概要 （設定目的）	嘉永3年（1850年）植栽と伝えられる我が国最古のカラマツ人工林で学術的に貴重であるため、この個体群の保護・管理を図る。



モニタリング調査の概要

実施年度	令和4年度
調査項目	森林詳細調査、森林概況調査、資料調査、聞き取り調査
調査手法	森林詳細調査（毎木調査・植生調査）を2プロットで実施し、過年度の調査結果と比較した。
結果概要	平成27年（2015年）の保護管理事業により林床環境が改善したと考えられ、下層植生の増加などの効果が確認された。 保護管理事業の目指す林型の1つとされる、カラマツと広葉樹が混交する林分に近付きつつあると考えられる。 カラマツに台風被害が見られたが、全体としては影響は軽微であった。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。